

タイ・バンコクにおける約480戸のマンション分譲プロジェクト

コージー ラプラオ
『COZI Ladprao 107』の販売を5月から開始しました
タイにおける住宅分譲戸数は約33,400戸となります

阪急阪神不動産株式会社は、タイの不動産デベロッパーであるセナ・デベロップメント（以下、セナ社）と共同で、同国バンコクにおいて約480戸の『COZI Ladprao 107（以下、コージー ラプラオ 107）』のマンション分譲プロジェクトの販売を5月から開始しましたので、お知らせします。

『コージー ラプラオ 107』が位置するラプラオ地区は、バンコク中心部から北東約10kmの、商業施設や教育機関が充実した住宅エリアです。都心部や空港に繋がる高速道路へのアクセスも良く、利便性の高さから都心部へ通勤する方々に人気の高いエリアとなっています。

本物件は、そのラプラオ地区の中でも特に恵まれた立地を誇り、モノレール路線（MRTイエローライン）「ラプラオ101」駅から徒歩約9分という駅近にあることに加え、お住いの方々には、ショッピングセンターのある「バンカピ」駅への専用シャトルサービスを運行し、日々の快適な移動をサポートします。

こうした優れた立地条件に加えて、周辺の同規模住宅と比較してリーズナブルな価格帯でありながらも、ジムやプール、コワーキングスペースといった、暮らしを豊かにする共用施設を備えている点も、本物件の大きな魅力です。

なお当社では、セナ社と共同で2016年から同国で住宅分譲事業を推進しており、上記のプロジェクトを加えると、その総数は41プロジェクト（約33,400戸）となります。

『コージー ラプラオ 107』の詳細は、次のとおりです。

『コージー ラプラオ 107』の概要

- 【用途】 分譲住宅（マンション）
- 【建設地】 バンコク都チャトゥチャック区
- 【敷地面積】 7,592㎡
- 【竣工】 2027年（予定）
- 【分譲戸数】 約480戸

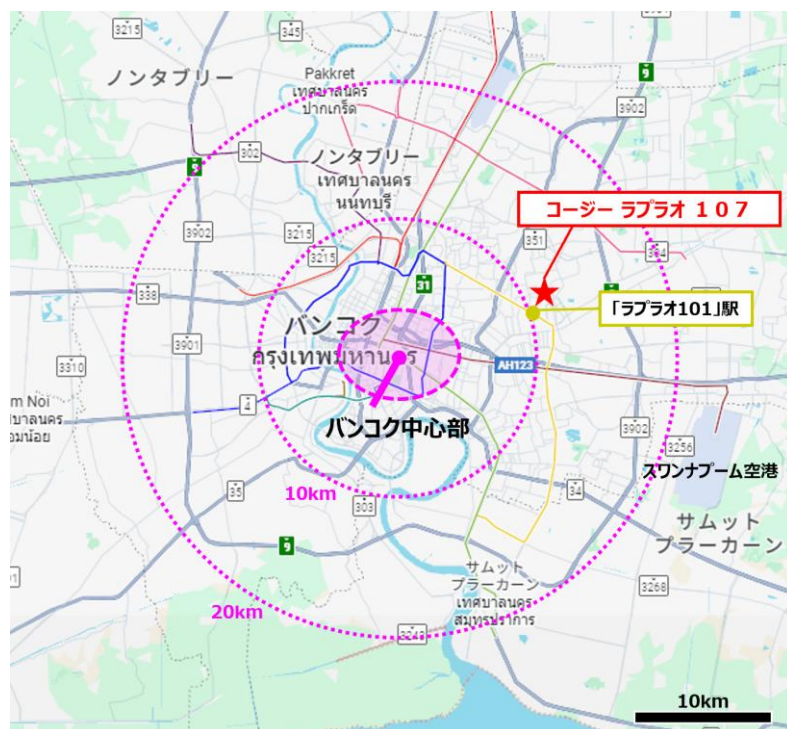


『コージー ラプラオ 107』外観（イメージ）



共用施設のプールとジム（イメージ）

◆タイ・バンコク中心部から見た『コージー ラブラオ 107』の位置図



©GoogleMap (一部加工)

◆海外における住宅分譲事業の参画実績について

当社は現在、ASEAN 諸国を中心に海外不動産事業を強化しています。今回のプロジェクトへの参画により、総計71プロジェクト（約75,530戸）に達しました。

展開国	プロジェクト数	参画戸数/区画数
タイ	41 プロジェクト	約 33,400 戸
ベトナム	7 プロジェクト	約 23,410 戸
フィリピン	11 プロジェクト	約 7,860 戸
インドネシア	6 プロジェクト	約 7,110 戸
マレーシア	1 プロジェクト	約 850 戸
オーストラリア	2 プロジェクト	約 2,630 戸
カナダ	1 プロジェクト	約 140 戸
アメリカ	2 プロジェクト	約 130 戸
合計	71 プロジェクト	約 75,530 戸

以上